



わがチラ裏ブログより転載

<http://www.ma-2.com/blog1/>

ふちんかん

✿ テザリング+G-mail+IPフォン

外出時のデータ通信用に IIJ-mio と契約している。

これは 3 枚の Sim を月額 2940 円で合計 1 G まで、Docomo の LTE 回線が利用でき、1 G 以降も 200kbps で利用できるといったものだ。

仕事中はメールすら見る余裕はないし、通勤も車なので基本ネットは使わない。外出も減多にしない。なので相棒さんと 2 人合わせても一月 400M 程度しか使用しておらず、1 G を使い切ったことは一度も無い。もったいない気もするが、いつでも外出時にネットにつなげる安心感とサービス自体はたいへん使い勝手が良いので、サービス開始時よりずっと契約しているのだ。

さて今まで外出時は、モバイルルーターにこの Sim を入れ、iPad-mini で利用したり、Sim が直接入る android タブレットを利用したりしていたわけだが、さすがに携帯を含め 3 台も持ち運ぶのが億劫に思えてきた。

かといって docomo のパケホーダイなどバカ高くて、加入する気にもなれない。(中学生に聞いてみると今や一人あたり 5000 円程度の通信費は常識！らしいのだが)。来年には上娘も高校入学となり、一家の通信費を極力抑える準備に入ることにした。

ということで、目的は 1 台でネットも通話もできて安あがりなシステム作りだ。ここで、IIJ-mio の Sim を、ネット端末で使う+電話としても使う方法を探ってみた。

まずはモバイルルーターに代わり、テザリングのできるケータイを用意する。うちの場合は、2 年前に契約して(すでに解約した)イーモバイルの S41HW がある。こいつは Sim フリーであり、テザリングもできる神機である。ちなみに docomo のスマートフォンも基本的には Sim フリーなのだが、テザリング時に SP モードに接続する仕様となっており、IIJ-mio などの MVNO の Sim はテザリングできないようになっている(悪さをしない限り)。

この S41HW でテザリングすれば iPad-mini などのタブレット類を用いることができる。もちろん、この端末だけでもネット検索やメール程度ならできる。

残りは通話である。ここで IP フォンで出番だ。050 プラスが有名だが、今回はフュージョン・コミュニケーションズの FUSION IP-Phone SMART を契約した。050 プラスに比べ、固定電話への通話料は高いが、月額使用料 0 円が決め手である。使わなければ無料。通話料も 30 秒 8.4 円なので、私のように、たまの外出時に使うだけなら実に格安である。これで良いではないか。





ただ問題もある。110 など緊急通信が利用できない。これでは電話としては不安が残る。当面 docomo などのキャリアも残さないといけないか…。

まあしばらく通話品質を調べるために使ってみることにする。

… 0505 で始まる電話がかかってきたら、それは私かもしれません。



✿ リア充！ その3

春休み……も基本は出勤なのだが、年度末に一日代休を取っていたので、お出かけ。

今回は京都・嵐山 1day パスで右京方面へ。

フリー区間は阪急全線・京福（嵐電）全線、嵐山周辺の京都バスである。



今回も有名だけど行ったことがない社寺仏閣と鉄道写真のコンボ撮影行である。

今回の撮影はシンプルさをテーマに、カメラ 1 台、レンズ 2 台のみ。

マイクロフォーサーズ機である DMC-G2 に、標準ズームである 14-42(35mm 換算 28-84)mm レンズと、Pentax のオールドレンズ 100(35mm 換算 200)mm のペアである。



嵐山駅から京都バスに乗り、まずは大覚寺へ。

WOO の取材で 1994 年秋に大沢の池へ行ったことは間違いないのだが、大覚寺に入った記憶がないので訪問することにした。



やたら広い境内。3 月末とはいえ天気が悪く、足元から冷える。さらに冷えた身体に追い打ちをかけるように時雨がふる。今回は荷物をシンプルにしたため折りたたみ傘も無かったため、バス停までの歩きは手ぬぐいを頭から羽織って対応した。





連載のページ



バスで京福嵐山へ戻り、駅の足湯に浸かって身体を温め、駅の売店で相棒さんへお土産を買う。



次は嵐電で北野白梅町まで行き、北野天満宮へ。今年は上娘が受験生になるので、お守りを買う。

・・・私が受験の時、両親がお正月に北野天満宮に行って、お守りを買ってきてくれたことを思い出す。

モモの花がきれいに咲いていた。北野天満宮といえbaumだろうが、見頃を過ぎたのか梅園は閉まっていた。



つぎに龍安寺。石庭で有名なお寺である。



この石庭には15の石が配置されているが、一カ所からは15の石全てが見えないよう、絶妙に配置されている。



方丈の北側には、「吾、只、足るを、知る」のつくばいがある。つくばいを模した栓抜きがあったので自分の土産として買う（右写真）。





わがチラ裏ブログより転載



サクラはまだ五分咲き。時雨で花びらが濡れ、半逆光が美しい。



お次は桜のトンネルで有名な鳴滝-宇多野間で嵐電の走行写真の撮影。



続いて広隆寺へ。弥勒菩薩像など多くの国宝・重要文化財が霊宝館に納められている。

(撮影不可なのは残念)

写真は HP より。ちなみに昔の50円切手の意匠になった弥勒菩薩は中宮寺のもの。

最後に嵐電の路面区間の撮影を山之内～嵐電天神川間で行う。山之内の停車場は軌道と車道に挟ま、大人一人程度の幅しか無く実にスリリングである。



このあと、嵐電の西院（さい）から阪急の西院（さいいん）へ歩く。阪急で石橋へ戻り職場の飲み会に参加。充実した一日であった。